

# 参考手本

※これは規定課題ではありません。

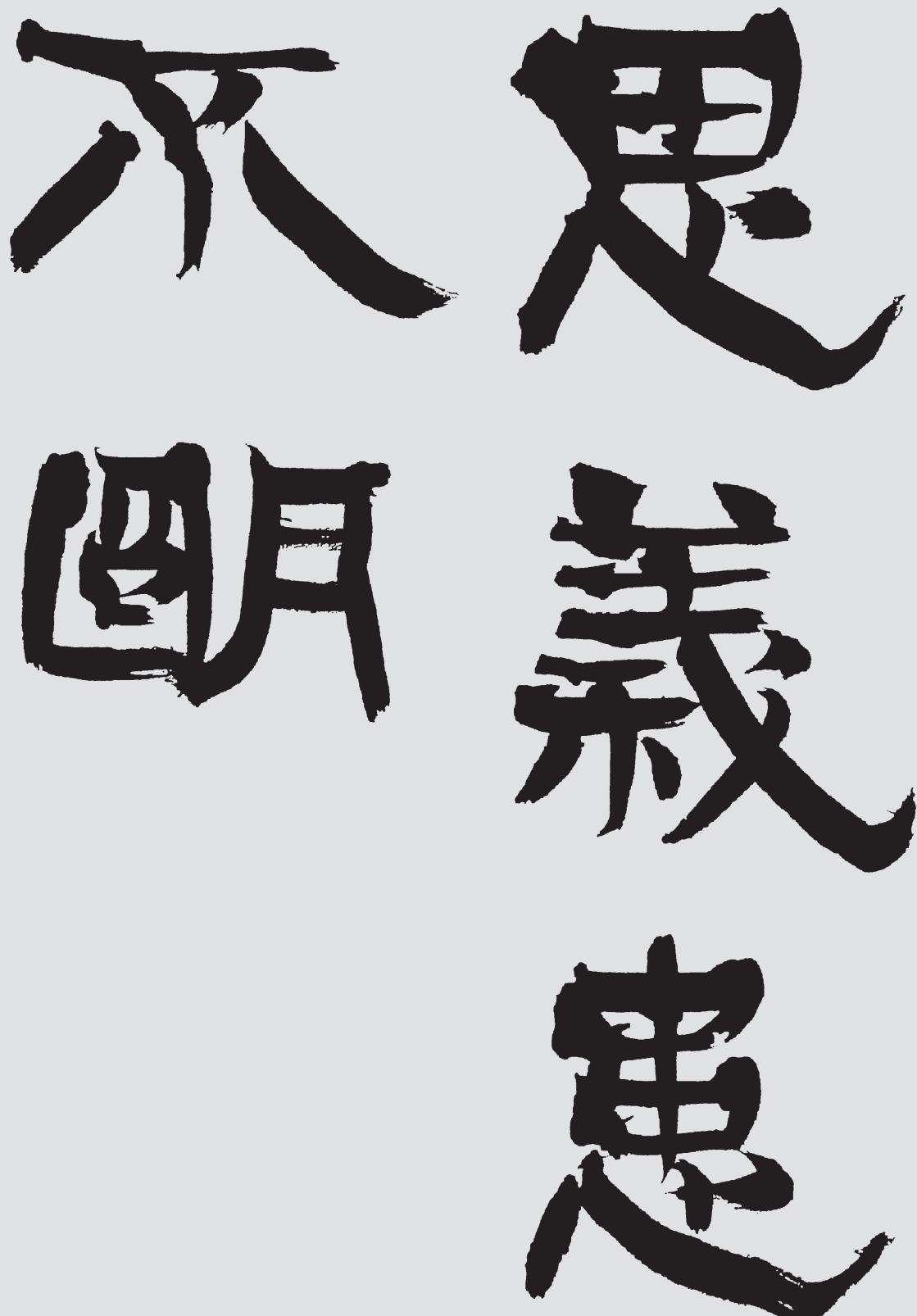
思義患不明

不可思義患不明

高木聖雨先生

# 参考手本

※これは規定課題ではありません。

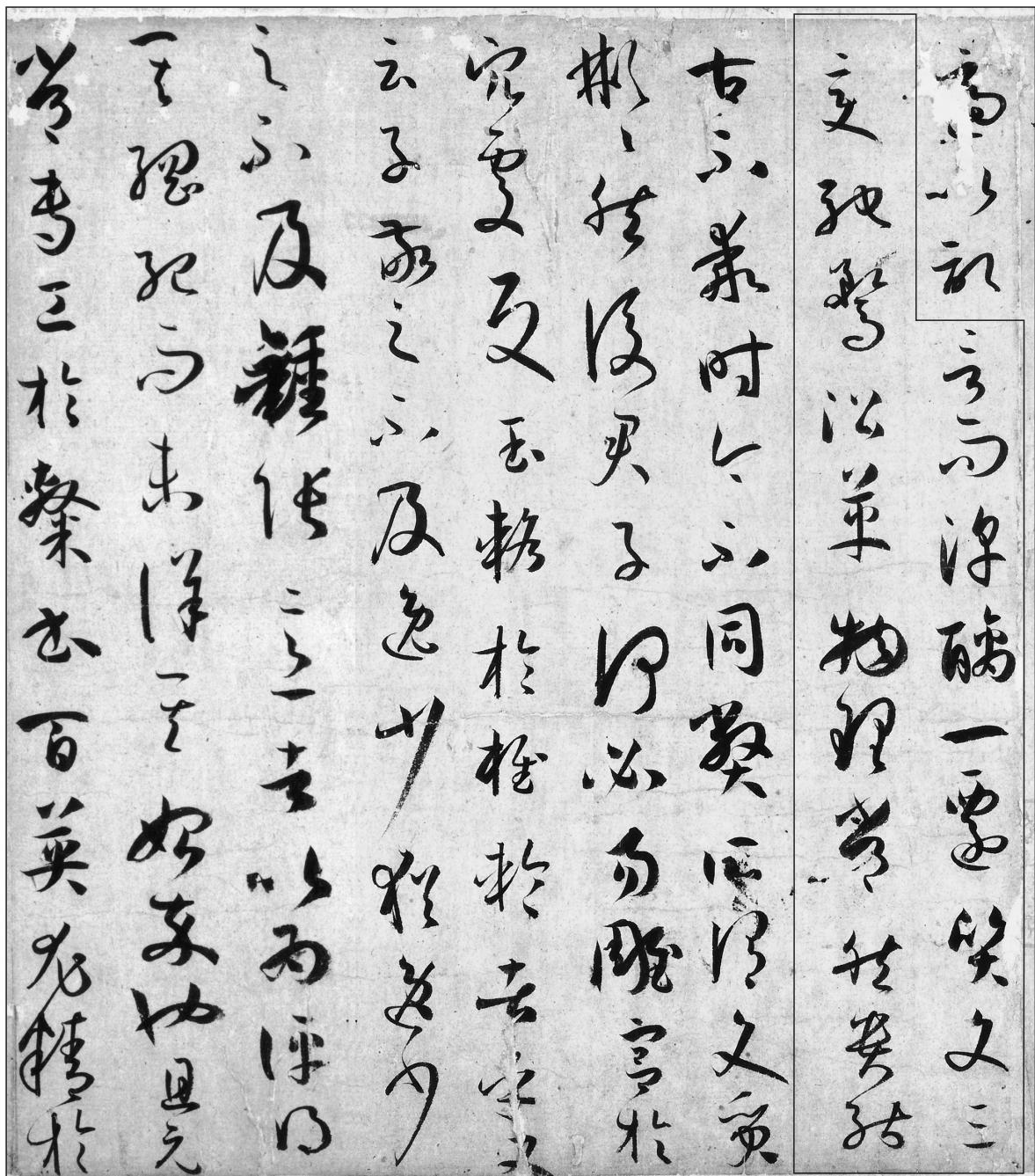


思義患不明

高木聖雨先生

# 条幅規定

A部(準五段以上)  
B部(四段～準三段)



鴻臚文庫  
立派書理考

条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

【今月の課題】

「言。而淳醜一遷。質文三變。  
馳騁沿革。物理當然。貴能」  
(20字)

適以記言。而淳醜一遷。質文三變。馳騁沿革。物理當然。貴能古不乖時。今不同弊。所謂文質彬彬。然後君子。何必易雕宮於穴處。反玉輶於椎輪者乎。又云。子敬之不及逸少。猶逸少之不及鍾張。意者。以爲評得其綱紀。而未詳其始卒也。且元常專工於隸書。百英尤精於

まさに以て言を記すと雖も、而れども淳醜は一たび遷り、質文は三たび変せり。馳騁沿革は、物理常に然り。能く古にして時に乖かず。今にして幣を同じくせざるを貴ぶ。所謂文質彬彬として、然る後に君子たるなり。何ぞ必ずしも雕宮を穴処に易え、玉輶を椎輪に反す者あらんや。又云く、子敬の逸少に及ばざるは、猶逸少の鍾張に及ばざるがごとしと。意者、以て其の綱紀を評し得たりと為すも、而れども未だ其の始卒を詳らかにせざるなり。且つ元常專工隸書を工にし、百英は尤も草体に精なり。

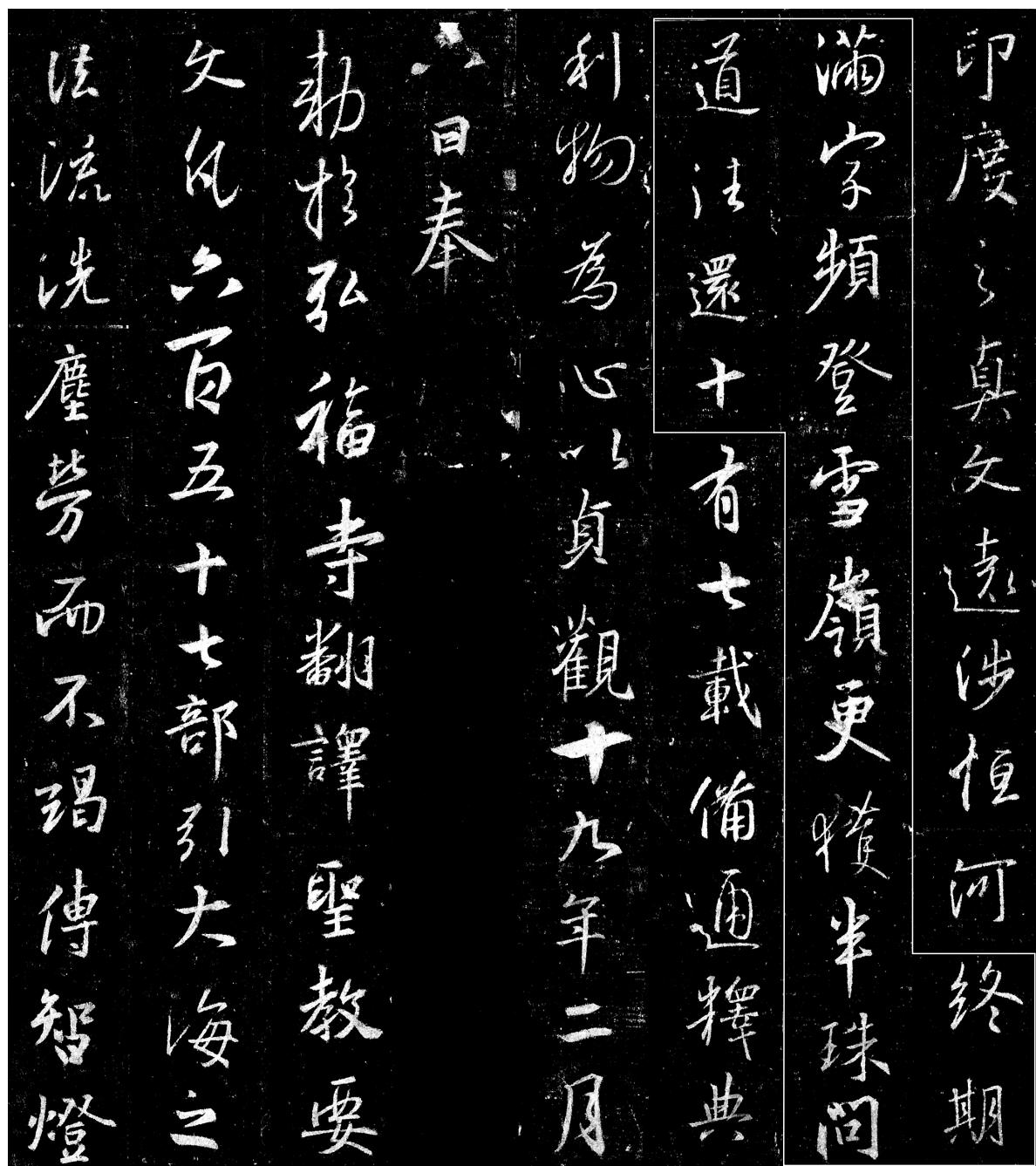
(4月10日締切)

『書譜』孫過庭

# 条幅規定

C部(二段以下)

『集字聖教序』 王羲之



〔今月の課題〕

「終期満字。頻登雪嶺。更獲半珠。問道往還。十

(17字)

条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

頻 積

(4月10日締切)

半紙規定(二)

之上  
力一夫

九成宮醴泉銘(唐・歐陽詢)

※清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書

〔一級以下〕楷書

聖上  
一夫の力を愛しみ

半紙規定(一)

婆大女  
寺桃妻

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。

大女桃妻等

上愛一夫之力

曹全碑(漢・作者不詳)

大女桃妻等

[この課題を同月の半紙随意には出品出来ません]  
(4月10日締切)

# 条幅参考手本

人生無根蒂  
飄如陌上塵  
今

散逐風轉此已非常身

扁助

人生無根蒂  
飄如陌上塵  
分散逐風轉  
此已非常身

人生根蒂無く  
飄として陌上の塵の如し  
分散し風を逐いて転じては  
此れ已に常身に非ず

稻餅幽翠先生

萬里路長在  
六年身始歸  
所經多舊館  
太半主人非  
万里路長に在り  
六年身始めて帰る  
経る所旧館多く  
太半主人非なり

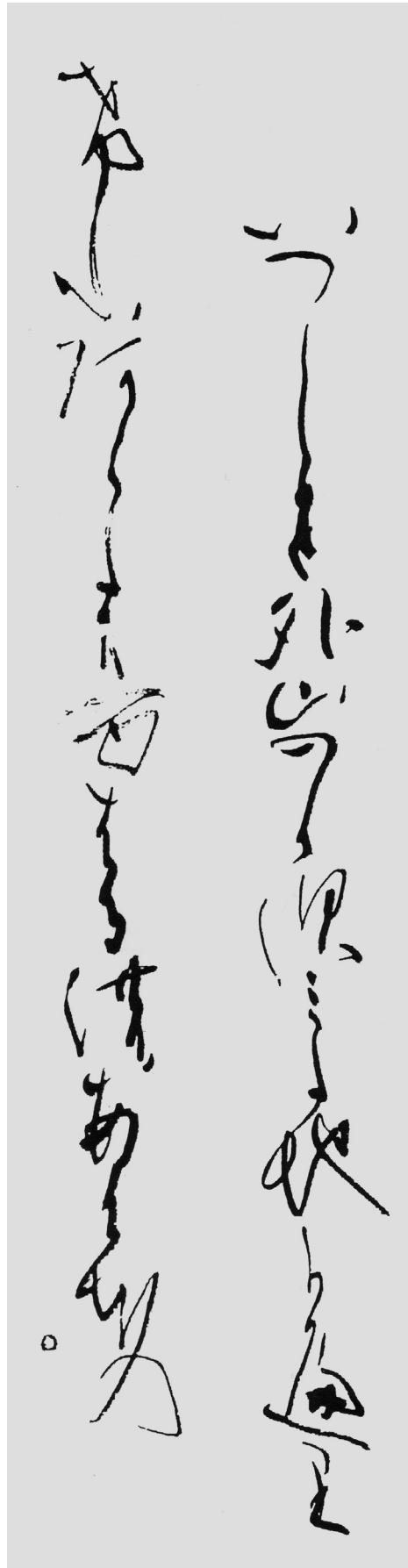
板垣厲跳先生

万里路長在  
六年身始歸  
所經多舊館  
太半主人非  
万里路長に在り  
六年身始めて帰る  
経る所旧館多く  
太半主人非なり

# 条幅かな

いつしかととやまの霞たちかへりけふあらたまる春のあけぼの（藤原定家）

※かな部は支部名・段級・姓号を鉛筆で左側下部に添え書きして下さい。



(4月10日締切)

# 条幅参考手本

新月細如眉 春雲長似帶 幽禽堪夜寒 宿在梅花外

新月細くして眉の如く 春雲長くして帶に似たり 幽禽夜の寒さに堪え 宿して梅花の外に在り

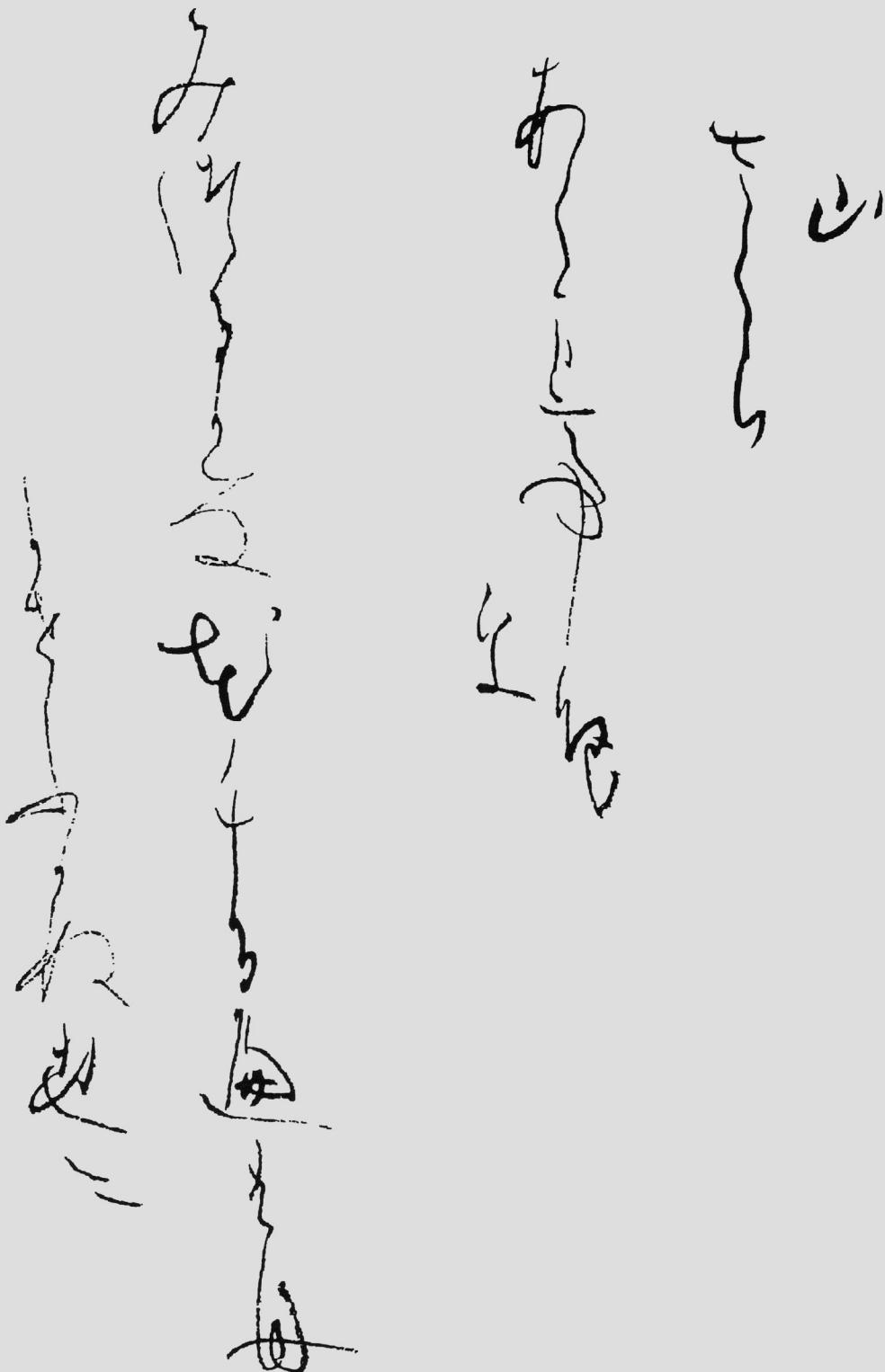
浮 乘 清 郷 先 生



下出義山先生

# 半紙かな(初段以上)

山 桜 あくまで 色をみつるかな  
さくら いろをみつるかな  
万 帝 手 平 徒 可 奈 千 遍 九 母 可 世 可 二  
いわく いろをみつるかな  
わたい いろをみつるかな  
徒手 いろをみつるかな  
可奈 いろをみつるかな  
千遍 いろをみつるかな  
九母 いろをみつるかな  
可世 いろをみつるかな  
可二 いろをみつるかな  
(平兼盛)



支部名 □ 段 姓号 (鉛筆可)

※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。  
※ちらし文字変換は自由

浮乘清郷先生

(4月10日締切)

# 半紙かな（1級以下）

竹の葉を  
越す通る者  
春日ぞ  
處や布す  
みれ  
(室生犀星)



支部名 級 姓 号 (鉛筆可)

\*支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。  
\*ちらし文字変換は自由。

船久保 棠苑先生

(4月10日締切)

## 実用文（準三段以上）

〈書風任意〉：芸術・背景・書と人・書と風土・重要な背景。

支那

鳥

姫 美

書といふ藝術が成立する所には  
いろいろな条件がある事にあります。  
例えば才と人とか書と印とか或い  
は環境とかいうものがそろそろすが、時  
代は特に重要な背景の一つです。

大井岳陵先生

(4月10日締切)

## 実用文（二段以下）

〈書風任意〉

新潟では待ち遠しい春の便りが  
聞かれる季節となつて來まつた。  
徐々に暖かくなつて、今月は必ず  
浮き立つとします。

支那名

段級

姓号

鈴木翡翠先生

(4月10日締切)

## 細字

高須翠雲書「五體昭和千字文」より  
P61

P61

朝夕來涼律露凝玉  
朝夕爽涼律露凝玉  
朝夕爽涼律露凝玉  
朝夕爽涼律露凝玉  
朝夕爽涼律露凝玉

支部

段級

姓

号

（名前は必ず楷書で書くこと）

※ 一級以下は草書まで。初段以上は隸書まで。

※名前は楷書以外では違反になります。

17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

葎りつ爽そう  
露ろ涼りょう  
草むらの露。さわやかに涼。

さわやかに涼しい。

凝玉 玉になる。

そ  
う

そりょう

※名前は楷書以外では違反になります。

17cm (よこ) × 24cm (たて)

(4月10日締切)

## 硬筆（初段以上）

あちこちで咲いてる紅白の梅の花。

春はそこまで来て います。三月は

別れの季節でもあります。春

と一緒にやうてくる新しい出会い  
が待ち遠しいですね。

支教名

新

桂子

青柳江雲先生

：咲いている。春と…。

硬筆（4級以下）

支部名

級

姓

号

女性の活躍する場が増えていく。自立  
した輝く姿が見られるだろう。

本院定型用紙・たて半分に書く

若月久美子先生

硬筆（1級～3級）

支部名

級

姓

号

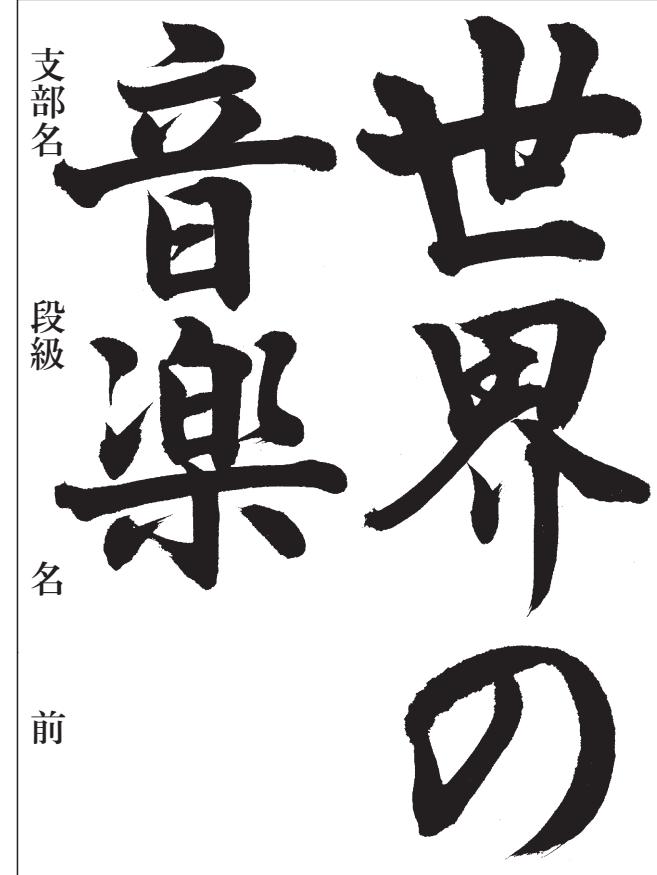
女性の活躍する場が増えていく。自立  
した輝く姿が見られるだろう。

若月久美子先生

新中2用



新中3用



新小6用

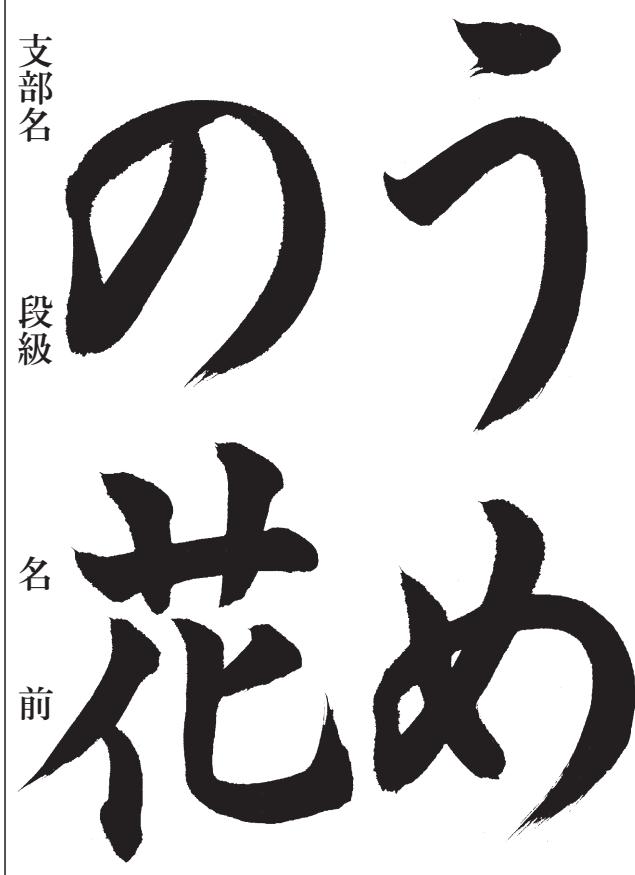


新中1用



(4月10日締切)

新小4用



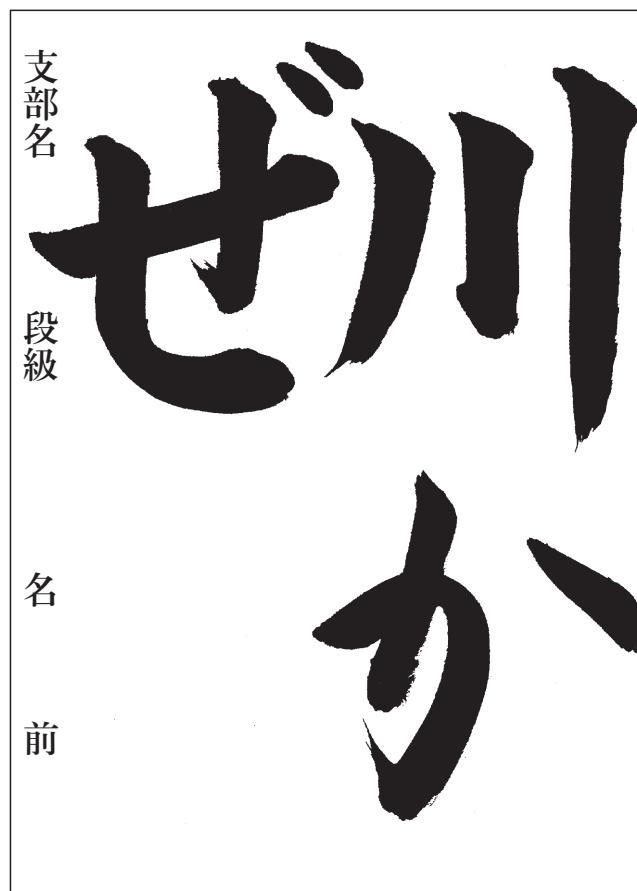
新小5用



新小2用



新小3用



(4月10日締切)

**新中1**

気持ちを明るく切り替  
えることが未来を開く。

中1～中3

**新中2**

自分を顧みる心のゆとりを持つ事が大切です。

青 柳 江

**新中3**

不斷の努力が実を結び、  
彼は目標を達成した。

雲 先 生

**新小1・幼年用**

支部名

段級

名

前

鈴木翡翠先生

**新小1・幼年**

うめ、さくら、なのは  
なづくし。

小1～小3

**新小2**

しばふの上で、おべん  
とうをたべました。

田辺 翠

**新小3**

春になり、たんぽぽの  
黄色い花がさいた。

鶴 先 生

**新小4**

庭に赤、黄、むらさき  
青の花がさいている。

小4～小6

**新小5**

早春の日の光は明るい  
が、風はまだ冷たい。

齊藤 翡

**新小6**

雪深い北国にも春の足  
音が聞こえてくる。

流先生

(4月10日締切)

小学部小筆課題

支部名

段級

名

前

山の緑

海の青と

主幹 菅野翠濤

支部名

段級

名前

中学部かな課題

けまる

ちのにぎやかに

凍てづけの

船久保 棠苑先生

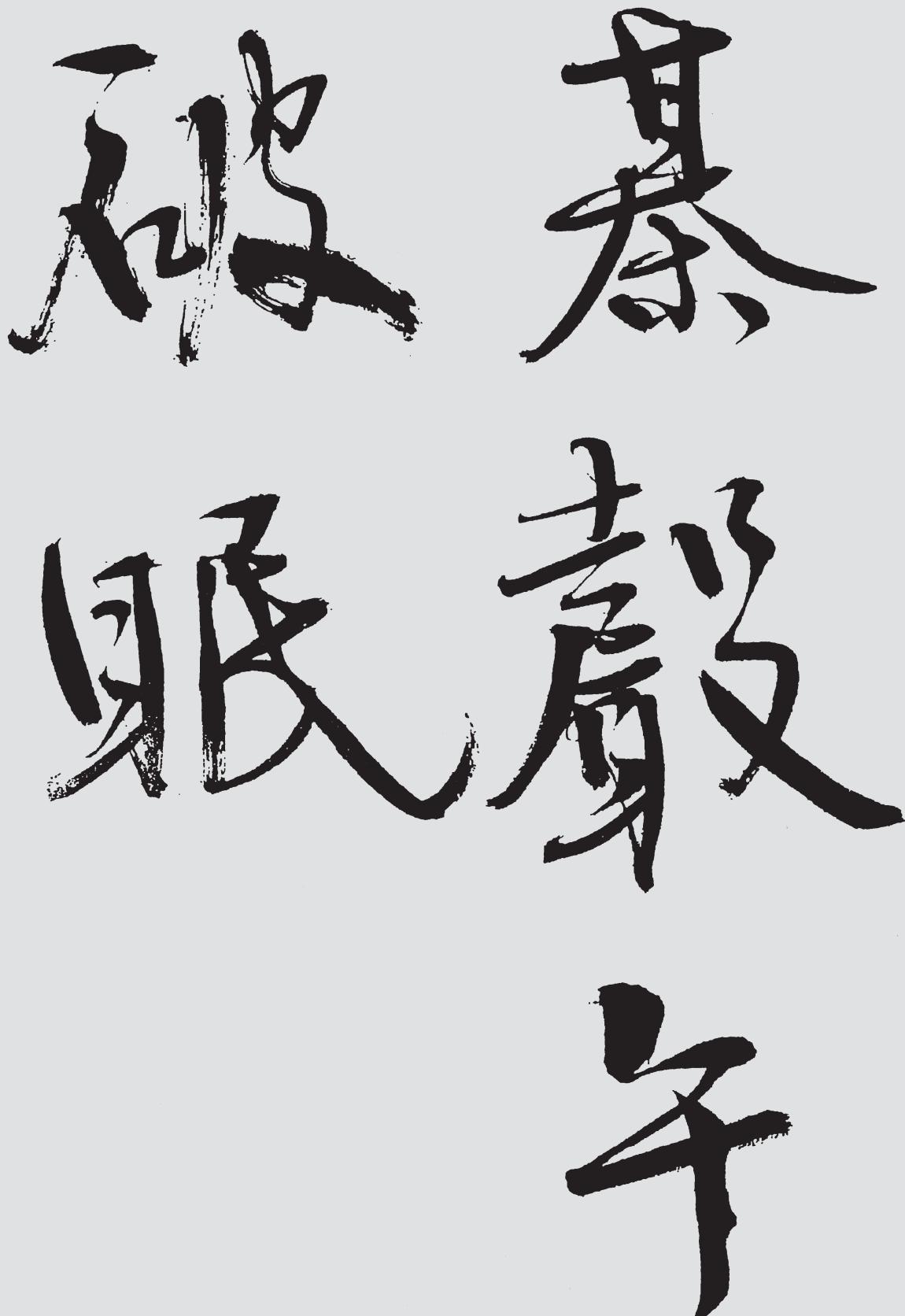
半紙半分に書いて下さい (4月10日締切) 半紙半分に書いて下さい

漢字筆順表 (教育漢字)

【損】 損 (13画) 一十才打捐捐損	【尊】 尊 (12画) ノニ前茜尊尊尊	【孫】 孫 (10画) フ了子子孫孫孫孫孫	【村】 村 (7画) 一十才木村村	【存】 存 (6画) 一ナ右右存存	【率】 率 (11画) 一ナ玄玄玄率率率	【卒】 卒 (8画) 一ナ才カ々卒卒	【続】 続 (13画) ノタムキテ紹結続	【賊】 賊 (13画) ノ目貝賊賊賊賊	【属】 属 (12画) ノニ居居屬屬屬	【族】 族 (11画) ヌカガガ族族族族	【俗】 俗 (9画) ノイイ俗俗	【測】 測 (12画) ノ江泪測測測	【側】 側 (11画) ノイ仰但俱側側
【怠】 怠 (9画) ノムハ台台怠怠	【待】 待 (9画) ノタ行往往待待	【耐】 耐 (9画) 一ア百而耐耐	【体】 体 (7画) ノ仁什休体	【対】 対 (7画) 上ナ文女対対	【太】 太 (4画) 一ナ大太	【駄】 駄 (14画) 一「ア馬馬駄駄駄駄	【惰】 惰 (12画) ノハ忙忙惰惰惰	【墮】 墮 (12画) ノリリ隣隣墮墮墮	【妥】 妥 (7画) 一ニア妥妥妥	【打】 打 (5画) 一才才打打打	【汰】 汰 (7画) ノ江汰汰汰汰	【多】 多 (6画) ノクタタ多多	【他】 他 (5画) ノイ仰他他他

# 参考手本

※これは規定課題ではありません。



成瀬映山先生